

農地等の転用のための権利移動許可申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

兵庫県知事 ○ ○ ○ ○ 様

申請者

譲受人 氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 篠山 太郎

譲渡人 氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 多紀 二郎

下記のとおり農地・採草放牧地を転用するための権利の移転・設定について農地法第5条第1項の許可を受けたいので、同条第3項において準用する同法第4条第2項の規定により申請します。

記

1 権利の種類 (該当するものを○で囲むこと。)	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 所有権             <input type="radio"/> 賃借権・使用貸借権・その他 ( )           </p>								
2 申請当事者の氏名、住所等及び職業(法人にあっては、名称、代表者の氏名、主たる事務所の所在地等及び業務の内容)	区分	氏名 (名称及び代表者の氏名)		住所 (主たる事務所の所在地) 電話 電子メール			職業 (業務の内容)		
	譲受人	篠山 太郎		丹波篠山市北新町41番地 090-0000-0000 @			会社員		
	譲渡人	多紀 二郎		丹波篠山市北新町100番地 090-0000-0000 @			農業兼団体職員		
3 申請に係る土地の所在、字、地番、地目、面積、普通収穫高、利用状況、所有権以外の使用収益を目的とする権利の設定を受けている者の氏名又は名称及び市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別	所在		兵庫県丹波篠山市 町 豊年						
	字	地番	地目 登記簿 現況		面積	10a 当たり普通収穫高	利用状況	所有権以外の使用収益を目的とする権利の設定を受けている者の氏名又は名称	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別
	1/坪	78	田	田	300㎡	400kg	水田	多紀 二郎	その他
			{ 以下 余 白 }						

「所有権以外の使用収益を目的とする権利」とは、賃借権、使用貸借権、地上権、永小作権等をいいます。

4 権利を設定し、又は移転しようとする当事者別の事由の詳細	譲受人	(転用の目的及び転用の目的に係る施設又は事業の内容等) (例) 現在、借家住まいである私は5人家族であり子供も大きくなるにしたがい手狭になり、この度友人である譲渡人の本申請地を譲受け、住宅を新築することにした。
	譲渡人	上記理由による受け人の要望により譲り渡す。
5 権利を設定し、又は移転しようとする契約の内容	所有権移転又は権利設定の時期	一年一月一日 (許可あり次第)
	給付の時期	一年一月一日 (所有権移転登記と同時)
	その他の契約条件	<b>土地売買契約</b>
6 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	土地造成期間	〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇日間
	施設の建設期間	〇〇年〇〇月〇〇日から〇〇日間
	事業の操業期間	一年一月一日許可日から永年間
	施設の名称、構造、棟数及び面積	一般個人住宅 木造瓦葺2階建1棟 1階 〇〇〇㎡ } 2階 〇〇〇㎡ } 合計延床面積〇〇〇㎡
7 転用の目的に係る事業の資金計画	所要資金の算定の基礎	用地費 〇〇〇〇円 } 合計 造成工事費 〇〇〇〇円 } 〇〇〇〇円 建築工事費 〇〇〇〇円 } (税込)
	所要資金の調達の方法	自己資金 〇〇〇〇円 } 合計 借入金 〇〇〇〇円 } 〇〇〇〇円にて充当
8 転用することによって生ずる付近の農地又は採草放牧地、作物等の被害の防除施設の概要	被害発生原因、被害を与える対象並びにその程度及び範囲	住宅であり、被害を与えることはない。
	防除施設の方法、程度	・自己資金は金融機関の残高証明書を添付。 ・借入金は、金融機関の貸付証明書を添付。
9 その他参考となる事項		

同額

# 同意書

私が、下記により農地法第5条第1項に規定する許可を受けて転用することについて  
同意願います。また、関係水路・水利には絶対ご迷惑をおかけしないようにします。

記

1. 転用土地の表示

丹波篠山市 豊年 字 1/坪78 番地 地目 田 面積 300 m<sup>2</sup>

2. 転用目的

自己の住宅建設用として

令和 年 月 日

申請人 住所 丹波篠山市北新町41番地  
(転用事業者)

氏名 篠山太郎

上記の転用について、周辺農地に耕作上支障がないので、異議なく同意します。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

丹波篠山市 豊年 自治会

自治会長 ○ ○ ○ ○

水利代表 ○ ○ ○ ○

土地改良区  
(必要に応じて)

## 隣接農地転用同意書

私が、農地法第5条第1項に規定する農地転用の許可を受けて下記の農地を転用するにつきましては許可申請のとおり転用し、隣接土地等には絶対ご迷惑をおかけしないよう施工いたしますのでこの転用に同意願います。

記

## 1. 転用土地の表示

丹波篠山市 豊年 字 1/坪78 番地 地目 畑 面積 300 m<sup>2</sup>

## 2. 転用目的

自己の住宅建設用地として

令和〇〇年〇〇月〇〇日

申請人 住所 丹波篠山市北新町41番地  
(転用事業者)

氏名 篠山太郎



## 3. 上記の転用について、私たち隣接土地所有者（耕作者）は、異議なく同意します。

隣接農地の表示			同意欄		
所在	地番	地目	氏名	印	同意年月日
丹波篠山市豊年字1/坪	103	畑	〇〇〇〇		〇〇〇〇

# 農地転用についての誓約書

私は、このたび丹波篠山市 豊年 字 1/坪78 番地、地目 田 面積 300 m<sup>2</sup>外 — 筆、  
合計面積 300 m<sup>2</sup>を 自己の住宅建設用地（一般住宅） に転用することについて、農地法第5条  
第1項許可条件を厳守の上、次の事項を必ず履行することをここに  
誓約いたします。

## 記

- 転用目的 自己の住宅建設用地（一般住宅） 以外には変更しない。
- 許可後、転売等信義に反する行為はしない。
- 許可の日から12カ月以内に着工する。但し、着工までの間についても地元、隣接地等に被害がでないように管理する。
- 工事完了までの期間は、令和 年 月 日から〇〇〇日間とする。  
(許可日)
- 転用に伴う取水、排水の時は農業及び公衆衛生上等に被害を及ぼさないようにする。
- 転用しようとするときは、土砂の流出及び堆積、崩壊、粉塵、鉍煙、その他により近隣の土地及び作物等に被害を与えないように防除対策を講ずる。
- その他 ( )
- 万一、上記誓約事項に違反した場合は、県及び市農業委員会の指示に従う。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住 所 丹波篠山市北新町41番地

氏 名 篠山太郎



兵庫県知事様  
丹波篠山市農業委員会会長様

令和〇〇年〇〇月〇〇日

## 用地の選定理由(代替性の検討結果)

兵庫県知事 様

丹波篠山市農業委員会会長 様

## 1 候補地の選定条件(位置・距離・面積等)

- ・面積 200 m<sup>2</sup>以上かつ住宅建設に適当な土地形状であること。
- ・車道に面している又は車道からの進入路を確保できること。
- ・介護のため、両親居住地(〇〇市〇〇町〇〇)の近隣の土地であること。

## 2 候補地一覧及び検討結果等

地図番号	所在地	地目	面積(m <sup>2</sup> )	検討経緯及び検討結果
①	〇〇市〇〇町 □□□	宅地	300	所有者親族の一般住宅用地として利用予定のため、同意を得られなかった
②	〇〇市〇〇町 ×××	田	200	幅が狭く住宅用地には不適であるため選定しなかった。
③	〇〇市〇〇町〇〇 2	田	420	1の条件を全て満たす。また、当該地は住宅地内に介在しており、周辺営農上も支障がないため選定した

※見取図を添付し「申請地」と「候補地」の「地図番号」を図示してください。

申請者

住所 〇〇〇〇

氏名 〇〇 〇〇